

平成17年度産米 栽培開始状況

平成17年5月作成

※ 加藤ファーム 今年のこめ栽培は、地下200mからの灌漑湧水に加えて、有機減農薬にこだわります。下記の写真はその状況の一部を示しています。
安全・安心のこめ作りに挑戦します。

【秀峰 泉ヶ岳を望む水田】



【県民の森をバックに耕運作業】



【春の共同作業 水路払い】



【ポンプからの地下水確認】



【有機資材”EM豚ふん”を撒布機に積み込み中】



【豚ふんを撒布中”120キロ/10aに”】



その2

【順調に生育中の苗】



【ペースト施肥田植え機による田植え】



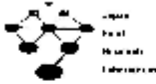
【アミノ酸入りペースト肥料を積み込み中】



【アミノ酸入りペースト肥料を土中5cmに注入】



☆ 水田施肥の有機質肥料成分表 ☆



分析試験成績書

第100031516-301号
2005年(平成17年)03月22日

依頼者 有限会社 マルトウ畜産

検体名 ^{肥料}RY・とん様のたい肥

日本食品分析センター

東京本部 〒113-0063 東京都荒川区西日暮里5丁目52番1号
 大阪支所 〒556-0055 大阪府東淀川区東日暮里1丁目1番1号
 名古屋支所 〒460-0001 名古屋市中区大須4丁目5番13号
 九州支所 〒812-0023 福岡県東区下野畑町1番21号
 多摩研究所 〒206-8505 東京都多摩市赤川1丁目11番10号
 千葉研究所 〒261-8501 千葉県千葉市中央区2丁目3番

2005年(平成17年)03月07日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	方法
水分	35.5%			
pH	8.9			
窒素全量	3.20%		1	硫酸法
リン酸全量	6.61%		1	片ナトリウムリン酸法
加里全量	3.71%		1	原子吸光測定法

注1. 農林水産省農業環境技術研究所「肥料分析法」による。

以 上